

プログラム

8 : 50 ~ 9 : 00

開会挨拶

浅沼 宏 (会長: 慶應義塾大学医学部 泌尿器科学教室)

9 : 00 ~ 9 : 45

一般演題 1「創傷・スキンケア」

座長 田中 潔 (北里大学 小児外科)

横山 友美 (順天堂大学順天堂医院 看護部)

- 1 長期ステロイド使用中のストーマ粘膜皮膚接合部離開に対する陰圧閉鎖療法の効果
和田 美香 (九州大学病院 診療報酬担当)
- 2 人工心膜シートの露出した創が創内持続陰圧洗浄療法で治癒した一例
立花 由紀子 (九州大学病院 看護部)
- 3 短腸症候群予防を目的とした Vacuum-Assisted Closure
加藤 源俊 (東京都立小児総合医療センター 外科)
- 4 後方矢状切開による鎖肛根治手術後に予防的創部陰圧閉鎖療法を施行した 2 症例
江角 元史郎 (九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野)
- 5 全身浮腫から皮膚損傷を来とし低体温を生じた超低出生体重児のスキンケア
林 千恵子 (東京大学医学部附属病院 看護部)
- 6 血中亜鉛の異常高値が亜鉛華軟膏の皮膚吸収によると考えられた 1 例
鴻村 寿 (長良医療センター 小児外科)

9 : 45 ~ 10 : 40

一般演題 2「排泄管理・指導」

座長 前田 貢作 (兵庫県立こども病院 小児外科)

小柳 礼恵 (東京大学医学部附属病院 看護部)

- 7 直腸肛門奇形 (鎖肛) ストーマ閉鎖術後経過の検討
~ストーマ遠位側への便注入 (腸管トレーニング) 導入前後の比較~
上條 みどり (長野県立こども病院 看護部)
- 8 早産児の膀胱直腸瘻のストーマ管理
佐々木 亜妃 (慶應義塾大学病院 看護部)
- 9 直腸肛門奇形によりストーマ造設した新生児への退院後訪問指導を経験して
三枝 裕子 (さいたま市立病院 看護部)
- 10 肛門側ストーマ脱出を繰り返す Caudal regression syndrome / 鎖肛の 1 例
前田 貢作 (兵庫県立こども病院 小児外科)
- 11 脊髄髄膜瘤の患児への WISC-IV を参考とした自己導尿指導
加藤 沙紀 (宮城県立こども病院 看護部)
- 12 自己導尿を拒否する男児に対し、自排尿を促す取り組みについて
永松 晋平 (慶應義塾大学病院 看護部)
- 13 外来看護師が清潔間欠的導尿を要する患者と家族への介入に難しさを感じる要因
高井 まゆみ (大阪母子医療センター 看護部)

プログラム

10 : 40 ~ 10 : 50

ブレーク

10 : 50 ~ 11 : 35 一般演題 3「自立支援」

座長 鴻村 寿 (長良医療センター 小児外科)

上條 みどり (長野県立こども病院 看護部)

14 保育園職員に対する「自己導尿の介助」に関する勉強会の報告

保刈 伸代 (東邦大学医療センター大森病院 看護部)

15 保育園における「導尿が必要な子どものケア」研修会の評価と課題

末吉 康子 (東京都立小児総合医療センター 看護部)

16 ヒルシュスプルング病類縁疾患患児における洗腸とストマ管理の自立における問題点

高橋 信博 (慶應義塾大学医学部 小児外科)

17 重複障害をもち排泄ケアの変更が必要となった青年期患者への支援を考える

奥田 裕美 (国立成育医療研究センター 看護部)

18 排便管理方法を検討した成人二分脊椎の2事例

日野岡 蘭子 (旭川医科大学病院 看護部)

19 トランジション外来における先天性の排泄障害がある患者に対する看護実践

江崎 陽子 (国立成育医療研究センター 看護部)

11 : 35 ~ 12 : 20 一般演題 4「瘻孔関連」

座長 藤代 準 (東京大学 小児外科)

末吉 康子 (東京都立小児総合医療センター 看護部)

20 胃瘻造設術後の管理に難渋した2症例

朝長 高太郎 (成育医療研究センター 臓器・運動器病態外科部 外科)

21 著しい側彎による胃瘻管理困難に対し、経皮経食道胃管留置術を施行した1例

馬場 勝尚 (自治医科大学 小児外科)

22 小児胃瘻栄養患児のボールバルブ症候群に対してバンパー型胃瘻ボタンが有用であった1例

高見澤 滋 (長野県立こども病院 外科)

23 BiPAP導入後、胃瘻孔の拡大および漏れが増悪し胃瘻再造設となった一例

星野 論子 (東京大学医学部附属病院 小児外科)

24 胎便関連性腸閉塞症(MRI)に対する臍部弧状切開によるチューブ腸瘻造設の経験

飯田 則利 (大分県立病院 小児外科)

25 人工肛門・膀胱皮膚瘻の重複ストマを有する慢性腎不全小児に対し生体腎移植を施行した1例

高橋 雄介 (東邦大学医学部 小児腎臓学講座)

プログラム

12 : 20 ~ 12 : 30 ブレーク（会場移動）

12 : 30 ~ 13 : 25 ランチョンセミナー 1

「この際、ウロを極めよう！」

演者 篠島 利明（慶應義塾大学医学部 泌尿器科学教室）
司会 浅沼 宏（慶應義塾大学医学部 泌尿器科学教室）
協賛 マルホ株式会社
定員 150 名

ランチョンセミナー 2

「この際、小児のスキンケアを極めよう！」

演者 中村 雅恵（静岡県立こども病院 看護部）
司会 溝上 祐子（日本看護協会 看護研修学校）
協賛 コロプラスト株式会社
定員 72 名

13 : 25 ~ 13 : 35 ブレーク（会場移動）

13 : 35 ~ 13 : 50 装具等検討委員会報告

13 : 50 ~ 15 : 45 シンポジウム

「成長とともに！患児の自立と社会との関わり」

座長 佐藤 裕之（東京都立小児総合医療センター 泌尿器科・臓器移植科）
安田 恵美子（慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員）

- 1 排泄管理を要する小児のストーマケアと自立 ～医療者の立場から～
金 宇鎮（神奈川県立こども医療センター 泌尿器科）
- 2 退院後のスムーズな復学のために
中沢 澄子（新宿区立新宿養護学校）
- 3 小児期から成人期における社会保障の活用と現状
林 聖純（慶應義塾大学病院 医療連携推進部）
- 4 排尿障害に対する今までの管理と QOL の変化について
飯山 栞（仮名）

特別発言：永久的ストーマを持ったオストメイトには小児オストメイトの会が必要である
窪田 昭男（和歌山県立医科大学 第二外科）

総合討論

プログラム

15 : 45 ~ 15 : 55 ブレーク

15 : 55 ~ 16 : 55 一般演題 5「尿失禁・尿路変向術」

座長 久松 英治（あいち小児保健医療総合センター 泌尿器科）
佐藤 摂（国立成育医療研究センター 看護部）

- 26 後部尿道弁にともなう両側膀胱尿管逆流（VUR）および萎縮膀胱に対し、膀胱皮膚瘻造設後 10 年目に VUR 防止術および膀胱拡大術・導尿路形成術を施行した一例
宮城 亮太（琉球大学医学部附属病院 腎泌尿器外科）
- 27 膀胱拡大術、腹壁導尿路造設を施行した Hinman 症候群の 2 例
春名 晶子（兵庫県立こども病院 泌尿器科）
- 28 腹壁導尿路からの繰り返す尿失禁に対し Serosal-Trough を利用した導尿路作成術を施行した 1 例
松井 太（大阪府立母子医療センター 泌尿器科）
- 29 虫垂を同時使用し順行性禁制洗腸路（MACE）と Mitrofanoff 法による導尿路を造設した潜在型二分脊椎の 1 症例
宋 成浩（獨協医科大学越谷病院 泌尿器科）
- 30 Caudal regression syndrome を合併し、尿路変向を必要とした総排泄腔遺残の一例
鈴木 裕子（あいち小児保健医療総合センター 泌尿器科）
- 31 結腸利用代用膀胱造設術後、結腸導管への再尿路変向を要した総排泄腔外反症の一例
松野 大輔（千葉県こども病院 泌尿器科）
- 32 小児膀胱全摘除術における将来の禁制型膀胱を意識した結腸導管作成とその後の患児の再手術希望についての検討
佐藤 裕之（東京都立小児総合医療センター 泌尿器科・臓器移植科）
- 33 慢性機能性便秘症の診断基準を満たさない軽度排便習慣異常が惹起する小児尿失禁の現状と対策
川合 志奈（自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児泌尿器科）
-

16 : 55 ~ 17 : 50 一般演題 6「ストーマ造設・外科手術」

座長 中原 さおり（日本赤十字社医療センター 小児外科）
保刈 伸代（東邦大学医療センター大森病院 看護部）

- 34 慢性便秘症に対して S 状結腸切除術を行った 1 例
田浦 康明（長崎大学病院 小児外科）
- 35 小腸瘻造設児に対する遠位腸管への注入療法の経験
下野 隆一（香川大学 小児外科）
- 36 夜間のチューブ留置により狭窄を免れている順行性洗腸路（虫垂瘻）作成の年長児の一例
中原 さおり（日本赤十字社医療センター 小児外科）

プログラム

- 37 脊髄髄膜瘤、右腎無形性、左水腎水尿管症を伴った総排泄腔遺残症例における人工肛門脱の治療
荒井 勇樹（新潟大学大学院 小児外科）
- 38 Immature ganglioneosis に対する機能的側々吻合を用いた単孔式ストーマ造設（functional side-by-side anastomosed single stoma: FSSA-SA）
森下 祐次（近畿大学医学部奈良病院 小児外科）
- 39 分離式ストーマ遠位側、注入用遠位ストーマ造設時の工夫
田中 潔（北里大学病院 小児外科）
- 40 臍部ストーマの有用性についての検討
吉田 史子（さいたま市立病院 小児外科）
-

17：50～18：00 閉会・次期会長挨拶

金森 豊（代表世話人：国立成育医療研究センター 外科）
浅沼 宏（会長：慶應義塾大学医学部 泌尿器科学教室）
小柳 礼恵（次期会長：東京大学医学部附属病院 看護部）